

等の医学教育を受け、同等の医療行為を実施できるようになった。その反面、オステオパシー手技は依然認知度が低く、それを実践するDOが減っている現状がある。

一方、カイロプラクティックの医師 (Doctor of Chiropractic, DC) は、薬物治療や外科治療といった西洋医学的な治療法を用いないため、補完代替医療 (Complementary and Alternative Medicine, CAM) の位置づけにおかれる。CAMへの保険適用に伴い、その利用率は全米で約1割であり、腰痛など筋骨格系の症状に対して、また、とくに富裕層において健康の維持増進の目的にも用いられていた。

日本では、柔整師と、理学療法士 (PT) / 作業療法士 (OT) の養成課程においては、実技・実習の行われる場所が異なっている (柔整師法、理学療法士および作業療法士法)。PT/OTは、病院または診療所で実施することになっているのに対し、柔整師は、施術所で実施している。また卒後の研修場所も施術所における徒弟制のトレーニングとなっており、医療現場で他の医療職種と協同して患者ケアにあたる機会が設けられてない。柔整師はどちらかという、オステオパシー医 (DO) よりもカイロプラクティック医 (DC) に近い存在であるが、DCよりその実施行為の幅が狭い。PT/OTと比べても、医療チームの一員としての位置づけを確立していないと考えられた。

D. 考察

米国におけるオステオパシーとカイロプラクティックの医療界における位置づけを概観した。DOは、そのホリスティックな哲学と Osteopathic Manipulative Treatment による治療を維持しつつも、結果的にはMDと同等の医療行為を実施することで、かえって差別化が困難となるという課題を抱えていた。他方、DCは、あくまで脊椎矯正手技による治療を中心にしつつ、筋骨格系症状のプライマリ・ケアおよび慢性期ケアと、生活習慣指導や他のCAMの併用を行い、DOとは明らかに立場を異にしている。

柔整師は、どちらかというとDOよりもDCに近い存在であるが、DCよりその実施行為の幅が狭い。PT/OTと比べても、医療チームの一員としての位置づけを確立していないと考えられる。

E. 結論

日本の柔整師は、独自の国家資格として、医療界においてどのような立場をとるべきか、米国のDO, DCも参考にしつつの議論が必要であると示唆された。それに基づき、柔整師養成課程を見直す必要があると考えられる。

F. 研究発表

なし

G. 健康危険情報

なし

H. 知的財産権の出願・登録

なし

参考文献

- 文部科学省. 医療関係技術者養成施設数・入学定員一覧. 平成 22 年 5 月 1 日現在.
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kango/1299244.htm (2011 年 11 月 28 日アクセス可能)
- 厚生労働省. 柔道整復師等の施術に係る療養費の推移 (推計)
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryohoken/iryohoken13/02.html> (2011 年 11 月 28 日アクセス可能)
- Gevits N. The DOs - Osteopathic Medicine in America. Second Edition. The Johns Hopkins University Press, 2004.
- Meeker WC, Haldeman S. Chiropractic: A profession at the crossroads of mainstream and alternative medicine. *Ann Intern Med.* 2002;136:216-227.
- American Osteopathic Association. Osteopathic Manipulative Treatment.
<http://www.osteopathic.org/osteopathic-health/treatment/Pages/default.aspx>
(2011 年 11 月 15 日アクセス可能)
- American Osteopathic Association. Osteopathic Medical Profession Report 2010.
<http://www.osteopathic.org/inside-aoa/about/who-we-are/aoa-annual-statistics/Pages/default.aspx> (2011 年 12 月 14 日アクセス可能)

研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト

書籍 なし

雑誌 なし

